

<b>取扱説明書</b>		図番	0246K-01
品名	FN-5HB	CAD	PC-01/D/0200
対応ケーブル	5C-FL・5C-HFL・S-5C-HFL・5C-FB・指定3重シールド	発行年月日	2008年2月18日

① 準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ナイフ（カッター）</li> <li>・ニッパー</li> <li>・挿入治具 T-FX-5</li> <li>・スパナ（口幅14mm）</li> <li>・トルクレンチ</li> </ul> <p>12×7.85N・m(80Kgf/cm) 12×1.96N・m(20Kgf/cm)</p>	<p>コネクタ構造図</p>
---------	---	----------------

	アルミラミネートシールドケーブル	5C-FB・指定3重シールドケーブル
② 組立作業	<p>1. コネクタの締付金具を使用ケーブルに挿入します。</p> <p>2. ケーブルの外被と外部導体(アルミ箔)をナイフで30mm切り取ります。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-left: 10px;"> <p>注意：絶縁体に深い傷を付けないようにして下さい。</p> </div> </div> <p>3. 絶縁体を軽く揺すり、絶縁体と外部導体の間に隙間を作りフェルルを入れやすくします。</p> <p>4. 専用工具(T-FX-5)にフェルルをセットします。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> </div> <p>5. フェルルを絶縁体と外部導体の間に挿入します。 注意：ケーブルの外被にフェルルのツバが密着するまで挿入してください。</p> <p>6. ナイフでケーブルの絶縁体をフェルルの端面で切り取ります。 注意：中心導体に傷を付けないようにして下さい。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-left: 10px;"> <p>※フェルルを密着させる</p> <p>※絶縁体を切断</p> </div> </div> <p>7. T-FX-5の孔にケーブルの中心導体を入れ、突出した部分をニッパーで切断します。(中心導体寸法：9mm)</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-left: 10px;"> <p>※ニッパーにて切断する</p> </div> </div> <p>8. ケーブルの中心導体を曲げないようにコネクタ本体にフェルルを挿入し、締付金具を手で仮締めします。</p> <p>9. 締付金具にHEX14のスパナを掛け 7.85N・m(80kg・cm)のトルクレンチで本体を確実に締付けます。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-left: 10px;"> <p>本体</p> <p>締付金具</p> </div> </div>	<p>1. コネクタの締付金具を使用ケーブルに挿入します。</p> <p>2. ケーブルの外被と外側のアルミ箔(三重シールドの場合)をナイフで30mm切り取ります。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-left: 10px;"> <p>注意：編組に傷を付けないようにして下さい。</p> </div> </div> <p>3. ケーブルの編組を折り返します。</p> <p>4. 専用工具(T-FX-5)にフェルルをセットします。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> </div> <p>5. フェルルを内側アルミ箔と編組の間に挿入します。 注意：折り返した編組にフェルルのツバが密着するまで挿入してください。</p> <p>6. ケーブル編組の折り返し部分を切断します。</p> <p>7. ナイフでケーブルのアルミ箔と絶縁体をフェルルの端面で切り取ります。 注意：中心導体に傷を付けないようにして下さい。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-left: 10px;"> <p>※フェルルを密着させる</p> <p>※絶縁体を切断</p> <p>※編組を切断(フェルルの近くで切断)</p> </div> </div> <p>8. T-FX-5の孔にケーブルの中心導体を入れ、突出した部分をニッパーで切断します。(中心導体寸法：9mm)</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-left: 10px;"> <p>※ニッパーにて切断する</p> </div> </div> <p>9. ケーブルの中心導体を曲げないようにコネクタ本体にフェルルを挿入し、締付金具を手で仮締めします。</p> <p>10. 締付金具にHEX14のスパナを掛け 7.85N・m(80kg・cm)のトルクレンチで本体を確実に締付けます。</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-left: 10px;"> <p>本体</p> <p>締付金具</p> </div> </div>

③ 取付	<p>※ コネクタを機器に接続する場合は、規定のトルクレンチを使用して締付けて下さい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin: 10px 0;"> <b>標準締付トルク：1.96N・m(20Kgf・cm)</b> </div>	<p>機器側 F-J</p>
---------	---	----------------